

単元名 たのしく うつして(絵)

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 写してできる形に気付き、工夫して絵に表すことができる。
 (2) 形を作りながら、どのように表すか考えるとともに、自分や友達の作品のよさや面白さに気付くことができる。
 (3) 形を写して、絵に表すことを楽しもうとする。

標準的な展開例

02080302_001

【準備等】画用紙、新聞紙、版画用具、共同絵の具、カッターナイフ、カッターマット、のり、はさみ、クレヨン、パス、サインペン など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 教科書の参考作品を見て、紙版の表し方を知り、版をつくる。 ○教科書の参考作品を見て、感想を発表する。 ・馬がたくさんいてにぎやかだね。 ・同じ形がたくさんあるよ。</p> <p>★自分のつくりたい形を考えて版をつくり、楽しく写して表そう ○版で表したいものを考える。</p> <p>○版の型紙をつくる。</p> <p>3～4 切り抜いた形や周りの形を使って、写す場所や色を考えて表す。 ○みんなで協力して刷りの環境を整える。</p> <p>○明るい色でローラー遊びをする。</p> <p>○型紙を置く位置を考えたり、何色を使ってローラーで刷るか考えたりして工夫して刷る。 ・型紙を置く。 ・ローラーで刷る。 ・型紙をはずす。</p> <p>5～6 必要に応じて他の材料を使って貼り足したり、かき加えたりして表し、鑑賞する。 ○写した形を大切に、顔や模様、周りの様子を貼り足したりかき加えたりして表す。 ・チケット売場をかくよ。 ・乗っている人もかこう。 ・リボンをつけたり帽子を被せたりしよう。</p> <p>○友達と作品を見せ合い、感想を発表する。 ・ハートを重ねてクローバーにしている面白いわね。 ・観覧車の中の人ややっていることを変えていて素敵だね。 ・型紙を使って木がいっぱい生えていいわね。</p>	<p>・教科書 1・2 下 P. 52, 53</p> <p>・型紙を使うと同じ形がたくさん写せることに気付かせる。 ・教科書P. 65「かたちをうつそう」を参考にして型紙を使って写す方法を指導する。 ・教師が簡単な型紙を児童の前で刷って見せてもよい。</p> <p>・形を明確にさせるためには、あまり複雑な形にしないほうがよいことを伝える。 ・細かい部分は後からかき加えたり、貼り足したりできることを知らせる。 ・教科書P. 60を参考にしてカッターナイフの安全な使い方について指導する。 ・切り抜いた紙や切り抜いた周りの紙の両方を使えることを知らせる。 【評】作品を通して、ステンシル版で何をどのように表すかを考える「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・刷りの活動がしやすいような用具の置き方を工夫し、活動場所を整えさせる。 ・ローラー遊びのみに使用する画用紙を用意しておく。 ・ローラー遊びをすることで、ローラーの使い方に慣れる。 ・型紙を何度使ってもよいことを知らせる。刷る前に、もう一度教師が刷り方の演示をするなどして、児童がインクの加減などを分かるようにする。 【評】並べたり重ねたりして刷る活動を通して版の置き方や色などを考えている「思考・判断・表現」を評価する。 【評】並べたり重ねたりして刷る活動を通して形や色の面白さに気付き、工夫して絵に表す「知識・技能」を評価する。</p> <p>・何人かの児童の作品をみんなで見ながら、どんな場面なのかを話し合うなどし、それぞれの思いを膨らませる。 ・刷った部分が乾いていることを確認する。 ・活動の途中でも、それぞれの作品を見て話しながら、楽しく活動できる雰囲気をつくるようにする。 【評】作品を通して、表したいイメージを膨らませ、かき加えるものを思い付く「思考・判断・表現」を評価する。 ・友達の作品を見て、よさを味わわせる。 【評】自分や友達の作品を見合う活動を通してよさや面白さを感じ取る「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】作品やこれまでの学習活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

紙版画では、写してできる形から、何をどのように表すのかを考え、事前に完成のイメージをもたせる必要

がある。表したいことに対して、どのような形をつくるとよいのかを考え、材料をどの順番で貼り合わせるとよいのか、どの色を刷るのか、画用紙のどこに配置するのかを考えさせながら表現させる。

自分が意図する活動を実現するための①分解（表したい作品を、構成する要素に分解する）②置換（要素を形や色に置き換える）③組合せ（形や色の組合せや順番を考える）④検証（組合せを検証して意図に近づける）といったことを論理的に考えていく力を育成する。その他の題材においても、上記の事柄を意識しながら学習活動を工夫し、プログラミング的思考の育成に努めたい。

参考・・・日本文教出版株式会社<http://www.nichibun-g.co.jp/>